

令和4年度第1回碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議

議事要旨

日時	令和4年8月2日(水) 午後2時～午後3時20分	
場所	碧南市役所 7階 議員大会議室	
出席者 ■出席 □欠席	推進会議 委員	<input checked="" type="checkbox"/> 禰宜田市長 <input checked="" type="checkbox"/> 石川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 横山委員 <input type="checkbox"/> 三島委員 <input type="checkbox"/> 磯貝委員 <input checked="" type="checkbox"/> 寺田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 金原委員 <input checked="" type="checkbox"/> 岩崎委員 <input checked="" type="checkbox"/> 三浦委員 <input type="checkbox"/> 西川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 小林委員 <input type="checkbox"/> 戸間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 天野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鈴木委員 <input checked="" type="checkbox"/> 永坂委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高須委員
	事務局	遠山総務部長、杉浦経営企画課長(欠席)、鈴木経営企画政策推進係長、守川主事、杉浦商工課長
傍聴者	1名	
次第	1 市長あいさつ 2 第2期碧南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績報告について(資料1) 3 碧南市包括連携協定の実績報告について(資料2) 4 意見交換	
1 市長あいさつ	○市長よりあいさつ	
2～4	○本日の議事録及び資料は市のホームページで公開することを説明 ○2から3については議長(市長)により進行、事務局から資料説明 ○4意見交換により聴取した内容は以下のとおり	
委員からの主な発言		
次第4よりの意見		
石川委員	○第2期総合戦略の中の2ページ基本目標1仕事づくりの中で①中小企業支援についての事業継承について、市で考えている案があれば教えてほしい。 ○3ページ基本目標2の駅周辺の利便性向上の「駅前広場等の駅周辺の整備」は碧南駅だと思うが、「まちの賑わいを創出する」という部分で商店街の活性化を目指すような施策を行政で考えているものがあれば教えてほしい。	

事務局	<p>○事業承継について、事業承継を支援するためのネットワークづくりということで商工会議所から話を伺った。その中で市として協力できる部分は協力していきたいとお話した。ただ、市が中心となっていくことについては今現在、難しいということをお話している。市の企業支援のHPの中で、事業承継に関してPRをさせてもらっている。</p> <p>○商店街の活性化について、来年からNHKの大河ドラマ「どうする家康」が放映される。大浜地区には家康の幼名、竹千代の命名の地である称名寺さんなど、3英傑（織田信長、豊臣秀吉、徳川家康）にゆかりのあるお寺や場所があるので、そちらをPRしつつ、商店街にも3英傑にまつわるバナーを出してPRしてもらえると伺っている。また大河ドラマに関するお土産を開発してもらえれば、認証シールを貼らせてもらえるという話もあり、そういったことを通じて商店街等の活性化が図れると考えている。</p>
石川委員	<p>○事業継承で商売を閉じようと思っていて譲り受けてもらえる人がいればという企業、創業や事業を拡大したいという企業、商売をやってみたいが受け皿になってもらえる企業はないかという方へのネットワークづくりを4者（日本政策金融公庫、愛知県事業承継支援センター、商工会議所、市）連携してやろうということで、市が中心となってやってほしいと言っていない。</p>
三浦委員	<p>○碧南市の事業者の皆様は事業承継を市がとても重大な課題として考えている、そしてそれを引っ張っていくという意味で、市が4者連携として構えてもらえばメッセージが各事業者に伝わるんじゃないかと思う。市は4者を取りまとめて、市の事業者は事業承継という方法があるというメッセージを発信してもらうのが役割だと思う。</p> <p>そのため、市が協力だけで、4者連携に入らないということに違和感を感じる。</p> <p>○2ページの中で事業承継について各連携機関と連携して支援体制を強化すると書いているが、事業承継に関して何をイメージしているのか、市としてどのような取り組みをしていこうとしているのか。市の公式な回答をいただきたい。</p>
事務局	<p>○事業承継に関しては、私たちも協力をしていきたいと考えている。</p> <p>たとえば、制度を周知するチラシなど資料があれば、企業訪問の際に渡したり、HPにてリンクを貼って誘導したり、支援があることを周知し、協力していきたいと思っている。</p>
横山委員	<p>○地域活性化のために、3英傑のデザインを使って、碧南の13商店街、街路灯800本余りにバナーを11月から12月ごろから取り付けたい。</p> <p>○例年は、各商店街で独自のものを作ってコンテストをしているが、今年度は統一したデザインを商店街連盟で作って進めたいと思っている。</p> <p>○地域の安全性を高めるために、防犯カメラを1つの商店街に4基前後、重要な道路に取り付けている。今のところ平成28年度から始まり、13商店街中、9商店街が取り付けている。目標は全商店街に取り付けること。</p>

寺田委員	<p>○基本目標1のしごとづくりに関して、産業基盤整備に関連して、港湾施設が老化しているため、老朽化対策や長寿命化、外港地区や衣浦ポートアイランドにおける係留施設や保管施設の新規整備や既存施設を含めた港湾利用の最適化、耐震強化岸壁の整備等の物流の防災機能の強化の推進をお願いしたい。関係者が同じ方向を向いて進めて行動していくことが必要と思っている。</p> <p>近年、新型コロナやロシアのウクライナ進行という影響があり衣浦港を含め取り巻く環境が大きく変わっているため、トレンドを反映させることも追加の要素になると思う。</p>
金原委員	<p>○資料1で基準値をコロナで下回ったものがあると説明があったが、一方で工夫して増加したものもある。あくまで分析としてコロナの影響で下回ったということだったが、かなり頑張らないと目標を達成できない項目もあるが、対策はあるのか。</p>
事務局	<p>○アフターコロナとして、どうしていくかという主題であったが、コロナの状況が収まらないためウィズコロナとして、コロナ禍において何ができるのかを各所管が工夫して対応している。</p> <p>その中で、実績が伸びた事例としては、観光入込客数がある。コロナの関係で下回る想定であったが、たとえば、あおいパークで書初めを企画したところ、ついでに野菜を買ってもらう等工夫をして人が入ってくる仕組みづくりを行っている。一方、公共交通機関については、対策することが難しい面が多く、今後もこの状況が続いていくと考えられる。</p>
岩崎委員	<p>○ふるさと納税の地場産品の開発支援が返礼品目の伸びた要因でよかったか。ふるさと納税は市外の人だが、市内に住んでいる人が返礼品840品目を手に取って買うことができる場所はあるのか。</p>
事務局	<p>○返礼品のものは、基本的には市販で買えるが、インターネットでないと中には買えないものもある。</p>
岩崎委員	<p>○市民も買えるようにそういうものが一同に取り揃えて売っている場所があったらよいと思った。</p> <p>○合計特殊出生率で、三河が全体的に下がっているとのことだったが、原因はどう考えているのか。</p> <p>○8社の企業と協定を結んだとあるが、大塚製薬が高齢者の見守りをやっているのは分かる。生保の会社がどういう形で高齢者の見守り活動を行っているか教えてほしい。</p>
事務局	<p>○一同に取り揃えて売っている場所のことについては、ご提案があったことをふるさと納税の担当者に伝えておく。</p> <p>○見回り活動について、色々なところに回っているところで高齢者の状況について確認し、市にフィードバックしてもらっている。</p> <p>○合計特殊出生率については、明確な断言はできませんが、晩婚化や結婚に対する価値観の変化など、さまざまな要素が複合的に絡み合っている結果で減少していると考えられる。</p>

三浦委員	○ふるさと納税はコロナで困っている事業者にとって売り上げ増や、認知度を高めるものとなるのでしっかりとお願いしたい。あわせて碧南を知ってもらう仕掛けがあるとよい。
事務局	○生産者の顔が見えるように冊子を作ることは実施している。 碧南市についてももらう仕掛けについてはふるさと納税の担当に伝える。
高須委員	○子育て支援の中で、広報かHPでファーストシューズを保健師が訪れて、色々な会話ができるのはいいと思っている。出産前後で、悩みが多いがどこに聞けば分からない中、とてもいい取り組みだと思った。
永坂委員	○衣浦グランドホテルがいつ頃から使えるか教えてほしい。 4、50人泊まれる場所が欲しい。
事務局	○衣浦グランドホテルを今は利用することができない。 ○港湾会館や勤労青年水上スポーツセンターで宿泊できるので、ぜひご利用ください。
鈴木委員	○南プラと東プラの中のコートの表示が分かりづらい。 12面の中の1つだけ使う場合、どこがA-Aか分からない。 表示を分かり易くしてほしい。
事務局	○東部市民プラザの担当者にその旨伝える。
天野委員	○ふるさと納税の碧南の物産品が世に知れ渡るのはよいと思う。最近、みりんがテレビで脚光を浴びたり、また碧南人参のジュースが美味しい。こういうものをもっとやってほしい。 ○スタンプラリーに参加してみて、先入観で行けなかったところに行けてよかった。キャッチとしても協力してPRしていきたい。 ○デジタル田園都市国家構想を国が推進しようとしているが、碧南市としてどのような取り組みをしていこうと考えているか。
事務局	○補助金のメニューを確認しているが、国が目指すものがテレワーク色が強いと認識している。碧南市の土地柄を踏まえて、商工部門に話したが、碧南市は製造業が盛んのため、テレワークとして需要があまりないのではないかという話になった。そのため、今の状況では、テレワークに向けた事業展開をする予定はない。
天野委員	○スマートシティやMAASも含めて、デジタルについていけない人（外国人や高齢者）に対して、安心安全なまちづくりということで、引き続き協力していきたい。
事務局	○市役所4階でマイナポイントの申請の支援を窓口にて行っており、連日2、300人ほど対応している。 ○スーパーマーケットに出張で出向き、マイナンバーカード作成支援も行っている。

小林委員	<p>○ハローワークの窓口でマイカー通勤を希望する方が90%ほど、碧南勤務希望も90%ほどで地元愛が強い方が多い。</p> <p>○5月から毎月1社以上、地元の企業にハローワークの2階で説明会をやってもらっている。3社あつめて説明会を開催した。参加者30名のうち農業に興味がある方が多かった。他の地域から碧南の農業の仕事にチャレンジしたい場合、農地や住む場所を借りれるところがあれば教えてほしい。</p>
事務局	○農業水産課に一旦確認して、後日回答する。
小林委員	○年内で第2弾を行いたい。4, 5, 6月のハローワークの就職件数はプラスであった。
横山委員	○スケートボードパークの中の海側の下がってきた部分に水たまりができています。ずっとあるので、市長に話をしてほしいと頼まれていた。改善してもらいたい。
事務局	○課題として捉えており、対策を考えている最中である。